



● 草の根パートナー型

平成17年度第2回 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	ケニア共和国
2. 事業名	ムインギ県グニ郡における学校地域社会に支えられた子どもの教育および健康の保障改善事業
3. 事業の背景と必要性	対象地域は、脆弱な半乾燥地の自然環境に生活基盤を依拠し、恒常化している不順な降雨によって貧困化が進んでいる地域であり、近年はエイズ問題の深刻化により、更に危機的状況を深めている。このような状況の中で、地域住民が自らの力で、自らが規定する「豊かさ」を達成するためには、地域住民が、これら問題を理解し、その解決にむけた社会的合意を形成し、必要な資源を獲得して活動を実行する社会的能力の向上が必要である。具体的に取り組む課題としては、小学校の通学圏である学校地域社会を単位として、地域住民のライフスキルの向上と、子どもたちの教科理解とライフスキル習得につながる学校教育を確立することによって、地域の将来を支える子どもの教育と健康の保障が有効であると考えられる。
4. 事業の目的	ムインギ県グニ郡の学校地域社会において、地域住民の社会的能力の向上と教員との連携をとおして、子どもの教育と健康を保障する社会環境の改善が達成される。
5. 対象地域	東部州ムインギ県グニ郡
6. 受益者層	対象地域の23小学校・35幼稚園の生徒・園児約9,000人、教員約200人、保護者約5,000人及び、保健トレーニング参加者900人の計15,100人
7. 活動及び期待される成果	<ol style="list-style-type: none"> 地域住民の保健・環境保全に係わる知識の向上と問題解決のための社会的合意と活動が形成される： 【指標】研修の実施数・開催回数・参加者数・グループの形成数・参加者数・活動継続率・活動内容；参加者の発言内容、他 小学校での教科理解とライフスキル向上が促進される： 【指標】研修の実施数・開催回数・参加者数・子ども発表会の実施校数・発表内容からの教授内容の推定評価；環境活動の実施校数、他 幼稚園での保健活動が形成される： 【指標】教師への教育・保健技能に関する研修実施回数・参加者数、身体計測等保健活動の開始園数・継続率、教員・保護者間の連絡の双方向化・定期化、他 基礎教育施設が改善される： 【指標】教室・園舎等の施設改善実施校数、保護者の参加度、他
8. 実施期間	3年
9. 事業費概算額	49,991千円（予定）
10. 事業の実施体制	プロジェクトマネージャー、調整員、事業テーマ別担当従事者（住民参加（ハード）、（ソフト）、教科教育とライフスキル、幼児育成、環境活動）、ケニア人専門家（環境、保健、教育、施設）、ケニア人調整員、事業地アシスタントを適宜配置する。
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	特定非営利活動法人アフリカ地域開発市民の会（CanDo）
2. 活動内容	1998年より、ケニアの村落地域・スラム地域で、教育・環境・保健分野での地域住民の社会的能力向上に基づいた自立的総合的な地域開発事業を実施
3. 対象国との関係、協力実績	ケニア政府登録NGOとしてムインギ県開発委員会に参加し、小学校教育環境改善（教材供与・施設拡充・教員研修・エイズ教育）、幼児育成（教材供与・教師研修）、小学校環境活動（資機材供与、教員研修）、学校保健（教員研修・エイズ教育）、地域保健（診療所整備、人材育成、エイズ啓発）またナイロビのムクル・スラムでは高校生対象の補習授業を実施。